

4年「情報モラル【著作権】」学習指導案

1. 本時の目標

- ・インターネット上に公開されているものには、すべて著作権があることを知り、著作権を守ることは、著作者の人権を守ることにつながることを考える。
- ・インターネット上の作品を活用する際のルールやマナーを考える。

2. 本時の展開（25分）

学習活動	主な発問と指導・支援	指導上の留意点・資料
1 「ドラえもん」シールのコピーについて考える。	・ 先生は「ドラえもん」シールをたくさんコピーしてみんなにあげようと思うのですが、どう思いますか。	・ 違法コピーはキャラクター製作に関わった人々の利益を脅かし、製作者の願いを踏みにじる行為であることに気づかせたい。
2 「著作権」について知る。	・ 「著作権」という言葉やその意味を知っていますか。	・ 著作権の内容や意味とともに、著作権は著作者の人権を守る権利であるということを知らせたい。
3 インターネット上の作品の著作権について考える	・ インターネットで見ることのできる作品にも著作権はあるのでしょうか。	・ インターネット上の作品に込められた製作者の願いや思いについても考えさせたい。
4 インターネット上の作品を活用する際のルールやマナーを考える。	・ インターネットで見ることのできる作品は、どのように活用すればよいのでしょうか。	・ 「許可を得る」「引用先を明記する」など具体的な活用マナーについて明確に知らせたい。

3. 評価

著作権を守ることは、著作者の人権を守ることにつながることに気づき、インターネット上の作品を活用する際のルールやマナーを考えることができたか。